



©Wilfried Beege
体と精神に馴染んで、苦
労した甲斐
があるとい
う作曲家な
のです」
また、2日
目のコンサ
ートではシュ
ットハウゼン

「古典音楽も大好きで、フ
ォルテピアノでよく演奏しま
す。古典音楽と現代音楽はお
互いがインスピレーションを与
え合っていると思います。古典
音楽には現代音楽に通じる面
がたくさんありますし、現代
音楽にもとても古典的なこと
ろやバロック音楽のようなイン
スピレーションがあります。モ

「ソナタやシヨパンといったス
タンダードなレパートリーも、
その2つの影響から解釈が生
まれると思います。古典的な
作品も、ひとつひとつ世界初
演のように弾くべきだと思っ
た。なので、バロックから現
代まで幅広く演奏していきたく
と思っています」
札幌で生まれ、6歳まで過
ごした日本に対する思い入れ
は人一倍強い。「日本は、私に
とって大切な宝物のような場
所です」

「ソナタやシヨパンといったス
タンダードなレパートリーも、
その2つの影響から解釈が生
まれると思います。古典的な
作品も、ひとつひとつ世界初
演のように弾くべきだと思っ
た。なので、バロックから現
代まで幅広く演奏していきたく
と思っています」
札幌で生まれ、6歳まで過
ごした日本に対する思い入れ
は人一倍強い。「日本は、私に
とって大切な宝物のような場
所です」



コンサート

2007年2月4日(日)
めぐろパーシモンホール(東京)

【曲目】
モーツァルト:ソナタ K331、幻想曲 K396 /
スクリャーピン:左手のための2つの小品(前
奏曲、夜想曲) Op.9 / パッハ=ブゾーニ:シ
ャコンヌ BWV1004 / マンコップ:プロスベ
ロ・フラグメンテ(日本初演)

■問い合わせ:マユコ・ドット・インフォ
☎050-7507-9474
<http://mayuko.info/>

2007年2月7日(水)
門仲天井ホール(東京)

【曲目】
マンコップ:プロスベロ・フラグメンテ、ベ
ーヴェン・コメンター(世界初演) / シュトック
ハウゼン:シュピラル

■問い合わせ:ナヤ・コレクティブ
☎03-3921-4309

2005年のザルツブルク音
楽祭で、音楽祭の委嘱作品で
あるマンコップのピアノ協奏曲
「プロスベロ・フラグメンテ」をオ
ーストリア放送交響楽団と世
界初演し、好評を博した。
現代ドイツを代表する作曲
家マンコップの作風は新複雑主
義と呼ばれ、いずれの作品も
超絶技巧が必要とされている。
07年2月に日本で行われ
る2回のコンサートでは、ザル
ツブルクで初演したマンコップ
の作品のほか、2日目には世
界初演となるマンコップの新作
を演奏する。「マンコップの作品
は譜読みから実際に音を指に
馴染ませていくのにもすごい
時間と労力が必要です。しか
し、最後には本当に音楽が身
体と精神に馴染んで、苦
労した甲斐
があるとい
う作曲家な
のです」

「古典音楽も大好きで、フ
ォルテピアノでよく演奏しま
す。古典音楽と現代音楽はお
互いがインスピレーションを与
え合っていると思います。古典
音楽には現代音楽に通じる面
がたくさんありますし、現代
音楽にもとても古典的なこと
ろやバロック音楽のようなイン
スピレーションがあります。モ
ソルトや古典派の音楽にも力を
注ぎ、ベルリン・フィルの元コン
サートマスター、ライナー・クス
マウルのデュオでも広く知られ
ている。
現代音楽だけでなく、バロ
ックや古典派の音楽にも力を
注ぎ、ベルリン・フィルの元コン
サートマスター、ライナー・クス
マウルのデュオでも広く知られ
ている。
現代音楽だけでなく、バロ
ックや古典派の音楽にも力を
注ぎ、ベルリン・フィルの元コン
サートマスター、ライナー・クス
マウルのデュオでも広く知られ
ている。

Sophie-Mayuko Vetter

1978年、札幌生まれ。4歳
からピアノ、ヴァイオリン、
倍音唱法、音楽理論と作曲
を学ぶ。6歳から家族と
共にドイツに移る。フライ
ブルク音楽大学卒業。ソリ
スト、室内楽奏者としても活
躍、2005年にはザルツ
ブルク音楽祭にソリストとして
出演し、大成功を収めた。

古典的な作品も、
ひとつひとつ世界初演のように
弾くべきだと思います。なのでバロックから
現代まで幅広く演奏していきたくと思っています。



©Wilfried Beege

◎ピアノ

ソフィー・マユコ・ フェッター